

令和8年度 技術・家庭科 家庭分野 評価規準 3年

項目	時数	評価規準
地域と社会	1	・幼いころを様々な点から振り返ろうとしている。(知・技) ・多くの人との関わりの中で成長してきたことを確認している。(知・技)
幼児の心身の発達	2	・幼児の心身の発達の特徴について理解している。(知・技)
幼児のことばと生活習	1	・幼児のことばの発達の特徴について理解している。(知・技)
子どもの権利条約	1	・子どもの権利条約を通して、世界には様々な状況に置かれている子どもたちがいることを理解する。(知・技)
調べ学習世界の幼児を取り巻く問題	3	・子どもの権利条約を理解し、SDGsと照らし合わせながら課題を見出し、自分なりに考え、主体的に解決の方法を考えている。 (主体的に取り組む態度)
調べ学習発表会	1	・自分の調べたことを意欲的に発表し、他の発表を聞いて世界中の子どもたちの現状を知り、これからの自分の行動を主体的に展望している。 (主体的に取り組む態度)
だしの取り方	1	・かつおのだしの取り方を理解して、操作ができる。(知・技)
野菜の料理	2	・野菜の料理の仕方を理解して、適切に操作ができる。(知・技)
魚の料理	1	・魚の料理の仕方を理解して、適切に操作ができる。(知・技)
肉の料理	1	・肉の料理の仕方を理解して、適切に操作ができる。(知・技)
商品の選択・契約	1	・様々な販売方法・契約、支払いの方法を理解している。(知・技)
消費者の権利と責任	1	・消費者の権利と責任について理解している。(知・技)
生活と環境	1	・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。(知・技)
3年間のまとめ	0.5	・家庭分野で学習したことをこれからの生活に生かそうとしている。 (主体的に取り組む態度)

合計

17.5 時間